

令和6年度
第5回豊後大野市地域公共交通活性化協議会
豊後大野市地域公共交通会議 議事要旨

日時：令和7年2月21日（金） 15：30～

場所：豊後大野市 大野公民館



1. 開会
事務局

ただいまより、令和6年度「第5回豊後大野市地域公共交通活性化協議会及び豊後大野市地域公共交通会議」を同時開始いたします。（資料確認）
本日は13名参加、欠席の委員からも委任状をいただいておりますので、規約の条件により会議は成立しております。

2. 会長あいさつ
会長

豊後大野市副市長の藤田でございます。
本日は、空飛ぶクルマの見学が県央飛行場で開催された関係で、大野公民館での開催となっております。委員の皆様には、平素より本市交通行政の推進につきまして、ご理解とご協力をいただき、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。
本日は、大学生からの発表など報告案件2件、協議案件3件についてご議論をお願いしたいと考えております。
皆様のご意見をいただければ、と思います。本日は、最後までよろしくお願いたします。

3. 議題

報告案件

第1号報告 研究成果等の発表について

大分大学生 「交通空白地域への新たな移動手段の提案」について発表

会長 ご意見ご質問がありましたら、お願いします。

本田委員 素晴らしい発表ありがとうございます。3点質問があります。

- ① P11で公共交通の回答4件について、その内訳が分かれば教えてください。
- ② P12で移動に困っていると回答された8名の方について、どういう状況なのか、分かれば教えてください。(例：車は保有しているが、公共交通は利用しにくいいため、仕方なく運転を続けている、など)
- ③ 今回導入予定のコミタクについて、予約が必要になりますが、その抵抗感などについて、もし調査の際に聞いていれば教えてください。

大分大学生 ① 手元にデータがないため、申し訳ありませんが不明です。

② 例で言われていたような感じかと思います。

③ 直接的には聞いていませんが、ケータイの保有率は高かったので、ある程度予約にも対応可能ではないかと思います。

本田委員 P26のまとめで、住民参加の仕組みづくりが今後の課題と記載されていますが、まさにその通りだと思います。非常に重要な観点だと思います。

会長 今回の論文は、学内の懸賞論文で表彰されたと聞いています。改めてお疲れ様でした。ありがとうございました。学生の皆さんに拍手をお願いします。

一同 拍手

会長 では、次の報告をお願いします。



第2号報告 実施事業の達成状況の評価について
事務局 資料について説明。
会長 ご意見ご質問があればお願いします。
本田委員 ABCの評価をされていますが、例えば、B評価のものについては、次年度以降の取組み方針を記載するなど、検討いただければ、と思います。
事務局 検討したいと思います。
会長 他になければ、協議案件に移りたいと思います。

協議案件

第1号議案 豊後大野市地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について
事務局 資料について説明
会長 ご意見ご質問がありましたら、お願いします。
大井委員 補足になりますが、今、報道でも皆さんご存じの通り、ライドシェアの導入という動きが出ています。その検討の中で、一部自治体の首長が、交通会議がライドシェアの導入の足かせになるという見当違いの意見を出したことが発端となって、この国の方針が出ています。あくまで首長の独断的な動きにならないように、協議会・交通会議が重要な議論・決定の場であるという位置づけは変わらないということを補足しておきます。
会長 では、1号議案について賛同される方は拍手をお願いします。
一同 承認

第2号議案 豊後大野市地域公共交通計画の変更について
事務局 資料について説明。
会長 ご意見ご質問があればお願いします。
会長 特になければ、2号議案について賛同される方は拍手をお願いします。
一同 承認

第3号議案 「ジモテキ」の運賃改定について
事務局 資料について説明。
会長 ご意見ご質問があればお願いします。
大井委員 元々「ジモテキ」は大分大学と三重総合高校の共同プロジェクトの中で誕生したものでありまして、購入が伸びていて現在も継続されていることに感謝を申し上げたいと思います。
1点、中山社長への質問ですが、竹田市側での通学定期の購入数などはお分かりでしょうか。
中山委員 具体的な数は分かりませんが、少数であると思います。

通学定期の購入については、現段階では小学生や支援学校の生徒などの利用が主流だと思います。今後、中高生向けの習い事での利用など、伸びしろがあると思います。

中山委員 補足になりますが、ジモテキは大学・高校にも協力いただきましたが、あくまで大野竹田バスの営業戦略としてスタートさせたものです。当初は購入もあまりありませんでしたが、今では30名程度の購入まで増えています。一方で、ゾーン制運賃の話があり、200円均一運賃をもとに定期券を通常通り算出すると、7200円となります。8000円との差額をどうするか、ということで検討した結果、7000円ということに落ち着いた経緯がございます。ちなみに、お隣の臼杵市さんでは、通学フリー定期ということで、7200円の設定となる予定です。

事務局 本協議会での協議後、運賃協議会において審議いただき、ジモテキの運賃について決定される予定です。

会長 では、3号議案について賛同される方は拍手をお願いします。

一同 承認

4. その他

- ① コミタク実証運行の開始について
- ② 「空フェスおおいた2025 in 大分県中央飛行場」について
- ③ 三重町駅周辺整備事業について — 三重町駅東側広場 —
- ④ 国土交通省地域公共交通関係：令和7年度予算関連について

事務局：上記①～③について説明

会長：ご意見・ご質問があればお願いします。

大井委員：三重町駅前整備の件ですが、T字路になるかと思いますが、動線が複雑で分かりにくい感じがします。一時停止線を引くなど、検討いただければ、と思います。

事務局：将来的に検討していきたいと思います。

篠原委員：コミタクの運賃について確認ですが、600円で設定ということですが、先ほどの大学生の発表では500円と提案されていたかと思いますが、最終的にいくらなのか確認させていただきたいと思います。

事務局：コミタクの運賃は600円に設定したいと思います。その根拠は、タクシーの初乗
り運賃550円よりは高く、しかし利用のしやすさや他の事例なども見て、600円としました。今後の利用状況なども見ながら、また検討・調整していきたいと思っています。

日坂委員：三重町駅前のタクシーベイの案について、今日初めて見たのですが、乗り場が1台だけで、ちょっと利用しにくいのでは、と思います。

事務局：担当の建設課にも伝えて検討したいと思います。なお、駅から乗り場のロータリーまでは屋根がつく予定とのこと。

佐藤委員：あいのりからコミタクへ大きく変わるという状況の中ですが、タクシーについて迎車料金が上乗せされるという話を聞いています。豊後大野市の状況やコミタクへの波及など、お分かりであれば教えてください。

日坂委員：タクシーの迎車料金は、会社ごとに申請するので、会社次第ではありますが、豊後大野市では現在のところまだ実施しない方向です。大分や別府ではすでにスタートしており、タクシー会社の経営も厳しい状況のため、新たな収入源として今後豊後大野市でも導入の可能性はあると思います。

本田委員：上記④について説明

会長：その他何かございましたらお願いします。

大井委員：本日は学生に発表の機会をいただき、改めて感謝を申し上げます。今年も例年通り、JCOMM という学会で発表を行う予定です。また、本日、名古屋大学を中心に実施している地域公共交通のプロデューサー養成講座の方から聴講2名参加させていただいたことを報告します。

篠原委員：三重町駅前の整備につきましては、色々ご協力等いただきまして、ありがとうございます。今後も引き続き連携・協力して、鉄道の利用促進も図りたいと思いますので、よろしく願いいたします。

5. 閉会

事務局：本日の協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

令和6年度 第5回 豊後大野市地域公共交通会議
 豊後大野市地域公共交通活性化協議会 委員出席者名簿

(以下敬称略、順不同)

	氏名	所属等	出欠	代理出席者	
				職名	氏名
委員	藤田 敬	行政機関(市) 豊後大野市副市長	○		
委員	佐藤 英介	住民代表 豊後大野市自治会連合会 会長	○		
委員	矢野 源平	豊後大野市コミュニティバス関係者 豊後大野市コミュニティバス運営協議会 代表	欠		
委員	麻生 春彦	地元経済団体 豊後大野市商工会 副会長	欠		
委員	後藤 孝一郎	行政機関(県) 大分県豊肥振興局地域創生部長	欠		
委員	森崎 貴嗣	行政機関(県) 大分県豊後大野土木事務所長	代	企画調査課長	薬師寺 泰美
委員	佐藤 啓太	行政機関(警察) 大分県豊後大野警察署地域交通課長	欠		
委員	藤井 秀一郎	鉄道事業者 JR九州(株) 大分支社副支社長	代	営業運輸係長	篠原 基樹
委員	望月 郁男	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体) (一社)大分県バス協会専務理事	○		
委員	江熊 春彦	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体) (一社)大分県タクシー協会 専務理事	○		
委員	中山 勝宏	一般旅客自動車運送事業者 大野竹田バス(株)取締役社長	○		
委員	日坂 泰弘	一般旅客自動車運送事業者 豊後大野市タクシー協会 会長	○		
委員	穴南 則昭	運転手が組織する団体 大野竹田バス乗務員代表	欠		
委員	渡海 一成	運転手が組織する団体 豊後大野市タクシー協会乗務員代表	欠		
委員	大井 尚司	学識経験者 大分大学経済学部教授	○		
委員	本田 勝司	九州運輸局大分運輸支局 首席運輸企画専門官(企画調整担当)	○		
委員	野中 綾介	九州運輸局大分運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送・監査担当)	代	運輸企画専門 官	畑 涼香
委員	河室 晃明	行政機関(市) 公共交通担当 豊後大野市まちづくり推進課長	○		
委員	麻生 和子	行政機関(市) 福祉有償運送担当 豊後大野市社会福祉課長	○		
委員	安藤 義隆	行政機関(市) 高齢者福祉担当 豊後大野市高齢者福祉課長	欠		
委員	高橋 欣也	行政機関(市) 市道管理者 豊後大野市建設課長	欠		
委員	日浦 賢一	行政機関(市) スクールバス担当 豊後大野市学校教育課長	欠		

事務局	古庄 英之	豊後大野市まちづくり推進課課長補佐兼地域振興係長			
事務局	河合 啓二	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係 主任			